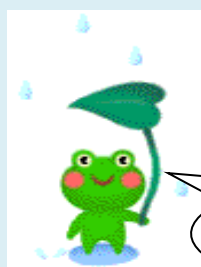


令和3年7月号

算数・数学チャレンジクラブだより



梅雨はいつあけるのか
かが Il

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865金沢市長町3丁目3番3号

Tel076(221)2061 Fax076(221)2062

e-mail kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp

梅雨に入り蒸し暑い日が続いていますが、体調管理に十分気を付けてください。

チャレンジクラブもコロナのまん延防止措置で一時中断しましたが、延期した講座の再開日時も決まって元に戻りつつあります。新クラブ員の皆さん、講座は楽しいですか。6年生の6月講座では、頭をひねり体の動かし方を工夫して楽しく活動する姿がみられました。

また、6月は中学生の特別講座があります。今年はまん延防止に対応するため、一般からの公募は中止とし、チャレンジクラブ員とオリンピック支援講座員のみでの参加としました。

今後の予定表

① チャレンジクラブ・オリンピック支援講座(通常講座時間10:00~11:45)

回	月	小学5年生	小学6年生	中学生	オリンピック支援
4回	7月	7月3日(土) B組 プログラミング 7月10日(土) A組 ルービックキューブ	7月17日(土) A組 ペントミノ B組 グラフ通りに 歩こう	7月18日(日) 1年生 内容未定 2年生 暗号と数学 3年生 葉の数学	④ 7月11日(日) 新しい担当の先生 と新クラスを開設
5回	8月	5月22日の延期分 8月21日(土) A組 プログラミング B組 ルービックキューブ	8月7日(土) 特別講座 明星(めいせい)学苑 細水 保宏 先生	8月29日(日) 1年生 確立と期待値 2年生 継子立て問題 3年生 内容未定	⑤ 8月22日(日)
延期等 変更分	7月	7月25日(日) 中学2年生 平行線と角(5/23から延期)			第2回のYouTube による講座解説配信は たく さんアクセスが ありました。 ありがとうございました。
	9月	7月25日(日) 中学3年生 中国剰余定理(5/23から延期) 9月5日(日) 中学1年生 数列(5/23から延期) 9月5日(日) 中学2年生 バイバインの秘密(9/19から移動)			

お知らせ・お願い

① 思考力問題集の申し込みについて

2021年度の思考力検定は、11月6日(土)と2月19日(土)です。思考力検定を自分の年間目標に設定した人は、少しずつ準備を始めましょう。今年はこのコロナ禍の折、財団での問題集の発注は行いません。思考力検定のウェブサイトから個人で注文してください。なお、思考力検定の11月分の団体受検の受付は9月に行います。

② 算数オリンピックトライアル大会の結果について

6月13日(日)14時から、「2021年知の祭典・算数オリンピックトライアル大会」が行われました。金沢子ども科学財団からは、39名のクラブ員(内オリンピック支援講座生33名)が難問に挑戦しました。参加した皆さんお疲れさま。保護者の皆さまご協力ありがとうございました。3名が7月18日(日)のファイナル大会に参加できることになりました。おめでとうございます。ぜひ頑張ってください。何より試行錯誤しながらも自力で解決しようとする強い意志と柔らかな思考力を高めていくことが大切です。今後の健闘を心から期待します。また来年度からは、オリンピック支援講座生(定員35名程度)には全員オリンピックトライアルを受けて頂けるよう指導します。よろしくご理解ください。

6月教室から

講座の後に振り返りを書いていますね。わずかな時間ですが、この時間を「学びの蓄積」と捉えて、大切に活かしてください。約100分の講座を振り返り、今日思考したことや学んだことを、できるだけ具体的にポイントをしっかり入れて書きましょう。ふりかえりは自分の頭の中の地図です。頭がすっきりしている人ほど詳しい地図がかけますね。

ふり返しを書く5つのポイント

- ① 具体的に。
- ② 数学的・算数的な内容に触れて。
- ③ 思考したことを重点的に。
- ④ 疑問や驚きを入れて。
- ⑤ 文字は濃く丁寧に。

驚いたことを算数の真理
と結び付けて表していま
す

講座の振り返りから・・・

- ・Tパズルはあてずっぽうではなくて、Tの形を応用したり、辺の長さや角度の大きさに着目したり、裏返し技を使ったりすることで簡単に目的の形を作ることができるとわかりました。
- ・算数は『答えは一つ』だと思っていたけれど、『答えがたくさんある』ことにビックリしました。同じ数列でも考え方によって別の答えが出てきたり、人によって解釈が違ったりしました。もしかしたら、私たちが思いつかないだけで、他の答えがもっと存在するかも知れないとわかり、算数の奥深さに感心しました。

工夫したことを具体的に書いています。

6月19日の6年生A組のグラフ通りに歩こうの講座の様子



自分が歩いた軌跡が、グラフ電卓で折れ線グラフとなります。走ったり跳んだりして超難解なグラフを解明します。グループの中で誰がどう走ったらいいのか、どこで止まればいいのかなど、話し合いを繰り返しました。

B組ポリドローンの講座の様子



ポリドロンを組み合わせ、正多角体を作る活動から始めて、立体的なオリジナルキューブを制作しました。中には夢のようなステキな立体を創り出すセンスを持つ子もいて、一人一人の感性の豊かさが発揮されました。